



# GUNDAM Double X

1/100 SCALE MOBILE SUIT : GX-9901-DX ガンダムダブルエックス

## SPECIFICATION

TYPE :  
MOBILE SUIT  
LOADING  
SATELLITE SYSTEM  
MODEL NUMBER : GX-9901-DX  
HEIGHT : 17.0m  
WEIGHT : 7.8t  
MATERIAL : LUNA TITANIUM ALLOY  
ARMAMENTS : TWIN  
SATELLITE CANNON×1  
BUSTER RIFLE  
FOR DX ONLY×1  
HYPER BEAM SWORD×2  
BREAST LAUNCHER×2  
HEAD VULCAN×2  
DEFENSE PLATE×1  
ROCKET LAUNCHER  
GUN×1  
G-HAMMER×1  
TWIN BEAM  
SWORD×1  
BEAM  
JAVELIN×1

# HG

BANDAI 1996 MADE IN JAPAN





▲さらに出力がアップした【ハイパービームソード】。



▲▶【DX専用バスターライフル】。シンプルな構造と徹底した軽量化で、機動力もアップしている。



▲新たに装備された【プレストランチャー】。使用回数は限定されるが、バルカンに比べ格段の威力を誇る。



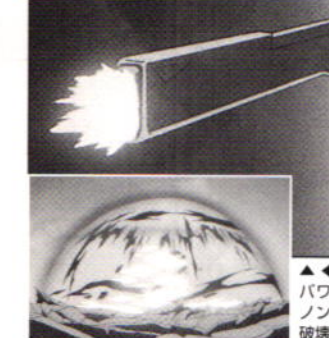
▲リフレクターを広げ、【サテライトシステムMk-II】を展開する【ガンダムダブルエックス】。



▼▶月面からのスーパーマイクロウェーブを受けて、【ツインサテライトキャノン】の発射態勢に入る【ガンダムダブルエックス】。



▲▲【ガンダムエックス】の時より格段にパワーアップした【ツインサテライトキャノン】。その威力は以前と比べ、2倍以上の破壊力を誇る。



## 最強と呼ばれた究極兵器、ツインサテライトキャノン！

A.W. (アフターウォー) 0015.....。百億を誇った人口の大半を死滅させ、地球に取り返しのつかないダメージを与えた愚かな戦争が終結を迎え15年が過ぎた時代。

【ティファ】というニュータイプの少女の不思議な力で【ガンダムエックス】を手に入れた少年【ガロード・ラン】はバルチャー【ジャミル・ニート】率いる【地上戦艦フリーデン】に乗り込み、ニュータイプ保護を目的に戦い続けていた。【ガロード】の駆る【ガンダムエックス】は、過去の大戦で最強と呼ばれたニュータイプ専用モビルスーツであり、特に一撃必殺の【サテライトキャノン】は地球崩壊を招くほどの破壊力を誇る機体である。その超越した性能に畏怖を感じる【ジャミル】は再び戦争の道具として使用されないように、ニュータイプ同様【ガンダム】も自らの手で保護しているのだった。しかし、【ジャミル】の危機は現実として彼らの前に現れる.....。大戦の残留組織である【新連邦軍】が再び権力を握むため、新たな力を持つモビルスーツの開発を始めていたのだ。しかもそのモビルスーツは、あの最強兵器【サテライトキャノン】を備えていたのである。機体名称は【ガンダムダブルエックス】その名の通り【ガンダムエックス】の後継機種である。新型機種とはいえ、基本設計から新たに塗り上げることはできず、ベースとなるモビ

ルスーツを必要とした。そのベースとなったモビルスーツこそ、現在【ガロード】が駆る機体、【ガンダムエックス】なのである。大戦当時【ガンダムエックス】は、3機が製造された。そのうちの1体は破壊され、1体は実戦に投入、もう1体は地球に保管されたと言われている。【ガロード】が所有している機体が、地球に保管されていた物だとすると.....、そう、若き日の【ジャミル】が実戦で使用した機体こそ【ガンダムダブルエックス】のベースとなったモビルスーツなのである。容量拡大、冷却効率アップ等の改良の結果、出力で最大2倍以上のパワーアップを遂げた【サテライトシステム】を始め、ベースとなった【ガンダムエックス】の性能を遥かに超えるこのモビルスーツは、戦前のメカニクスを使用しているとはいえ、中身はまったくの別物であり、戦後造られたモビルスーツの中でも最も強力な機体だといっていだろう。【ジャミル】にとって、15年ぶりの亡霊とも言える【ガンダムダブルエックス】。もちろん彼らが放って置くはずもなく、程なく【新連邦軍】より【ジャミル】達が奪還したという噂がバルチャーの間に広がった。しかし、誰が所有しようとも、その機体が存在する限り、再び戦争が起きる可能性は拭いきれない。本人の意思とは関係なく地球の運命を背負うこととなった【ガロード】達に、休息の日々は訪れるのであろうか.....。

### SPECIFICATION

- 種別/サテライトシステム搭載モビルスーツ
- 型式番号/GX-9901-DX
- 頭頂高/17.0m
- 本体重量/7.8t
- 材質/ルナ・チタニウム合金
- 武装/ツインサテライトキャノン×1
- DX専用バスターライフル×1
- ハイパービームソード×2/プレストランチャー×2
- ヘッドバルカン×2/ディフェンスプレート×1
- ロケットランチャーガン×1/G-ハンマー×1
- ツインビームソード×1/ビームジャベリン×1

### PILOT

パイロットの【ガロード・ラン】は明るくバイタリティに満ちた15歳の少年。天性の才能により、モビルスーツの操縦にかけては抜群の腕を持つ。





# 注意

必ずお読みください

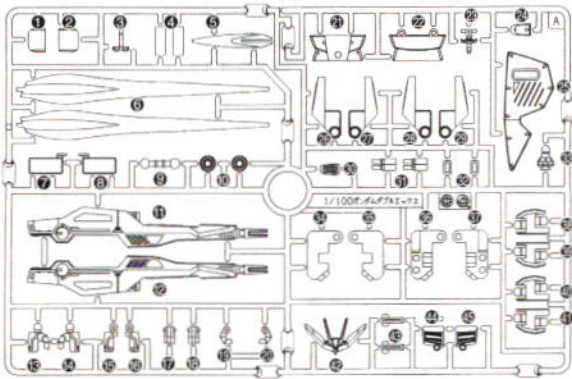
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

## 《組み立てる時の注意》

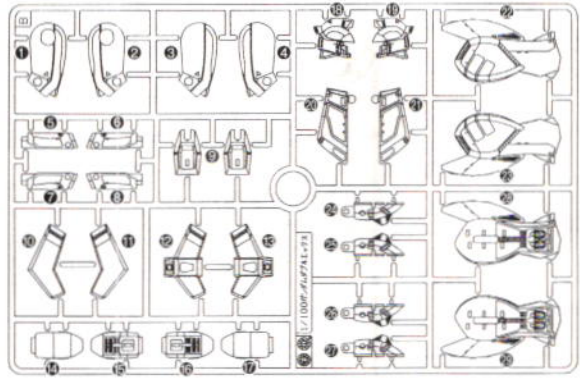
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気を付けて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

## パーツリスト

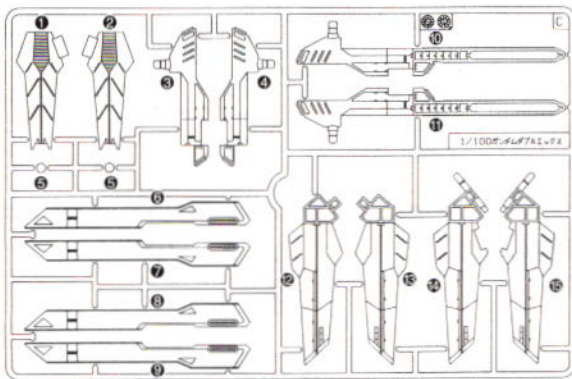
### Aパーツ



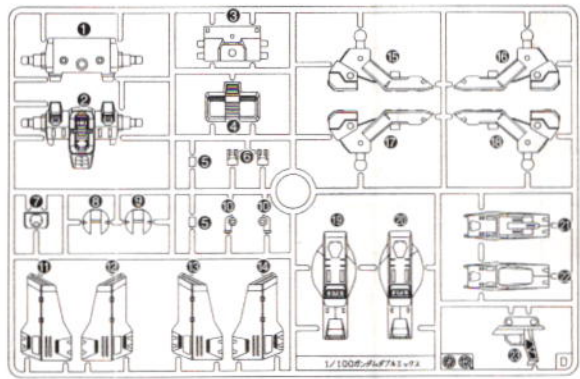
### Bパーツ



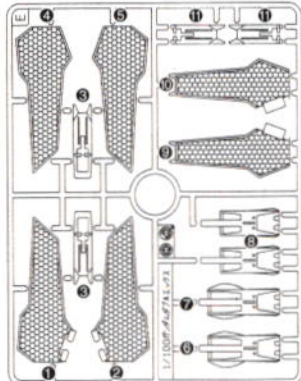
### Cパーツ



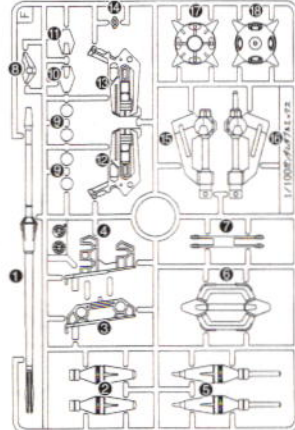
### Dパーツ



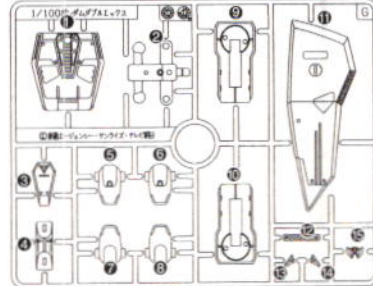
### Eパーツ



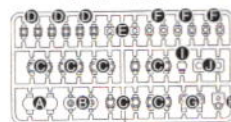
### Fパーツ



### Gパーツ



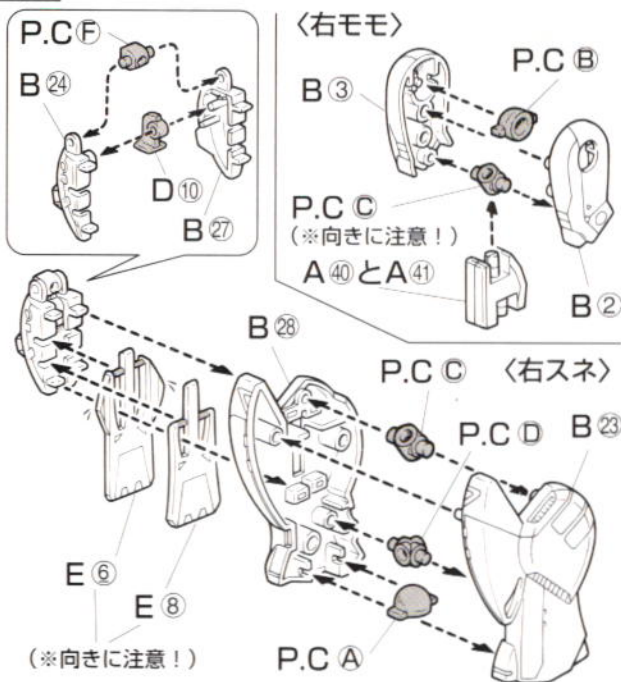
<P.C-116>



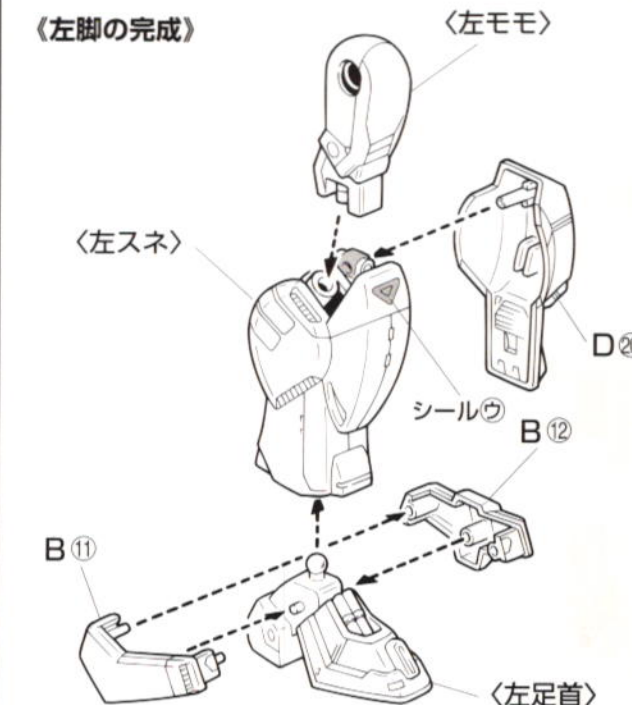
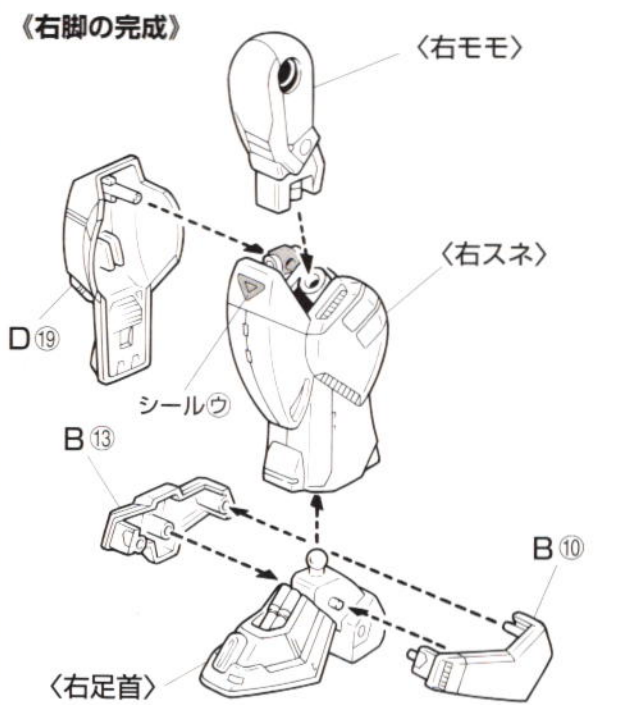
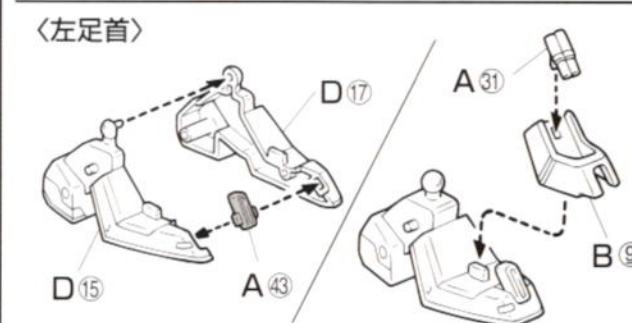
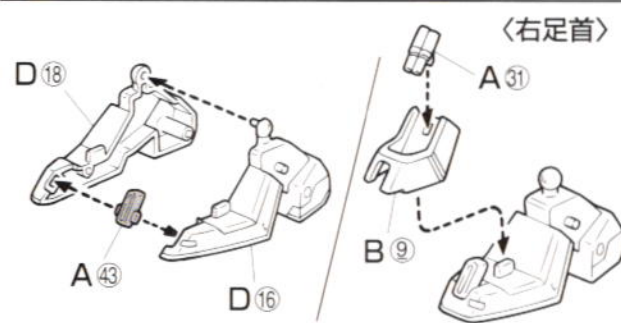
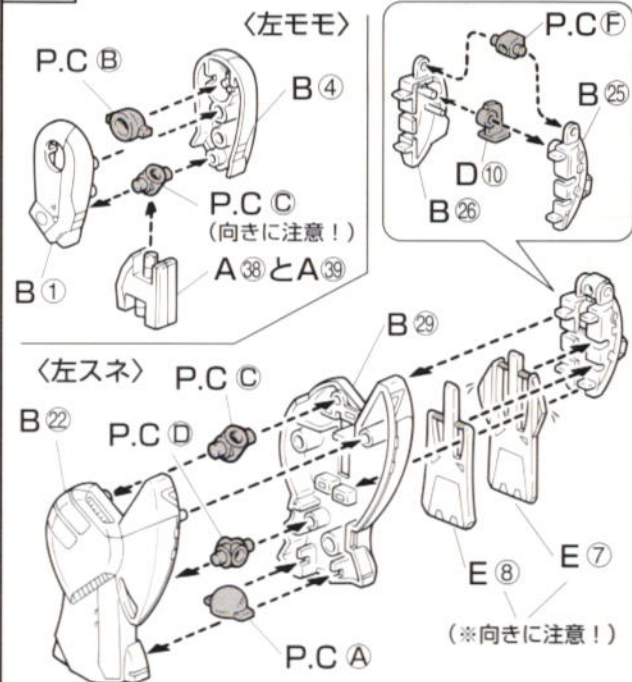
※P.C 4個、P.CF 2個は予備です。

- シール...1
- リード線...1

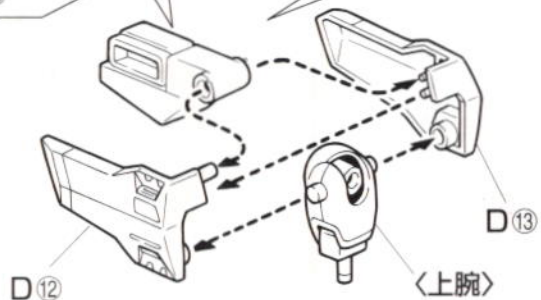
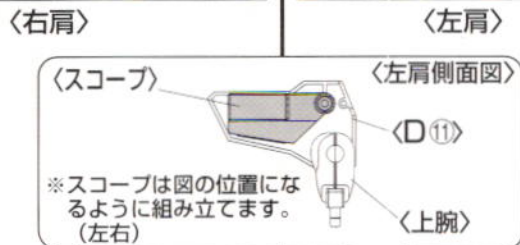
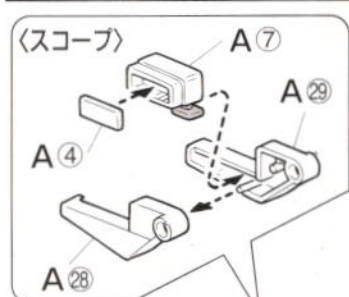
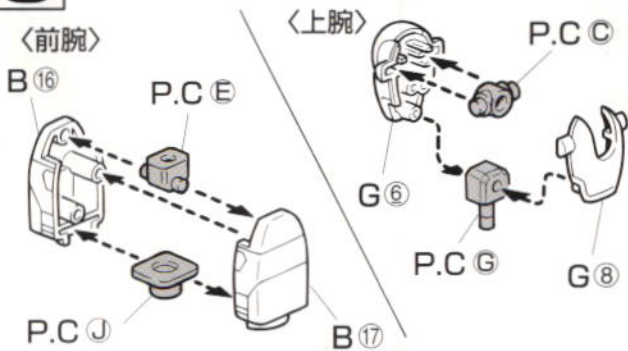
# 1 《右脚の組み立て》



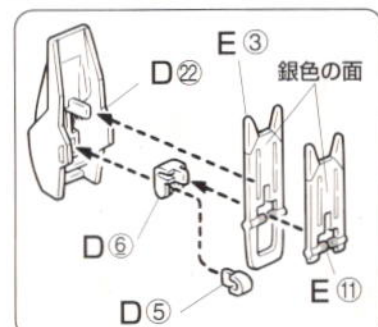
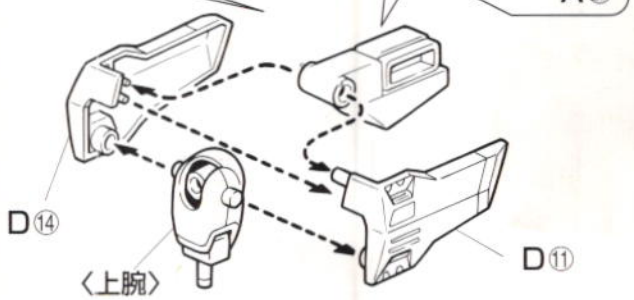
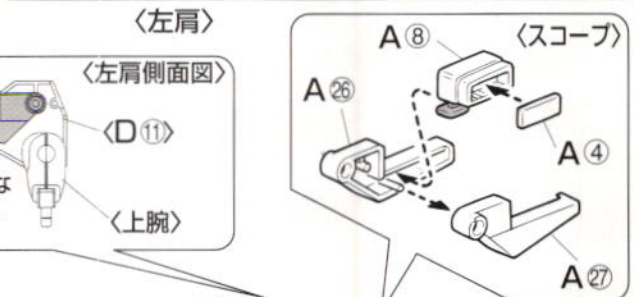
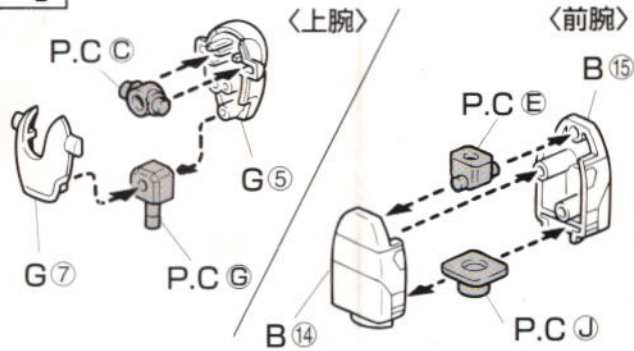
# 2 《左脚の組み立て》



### 3 《右腕の組み立て》



### 4 《左腕の組み立て》



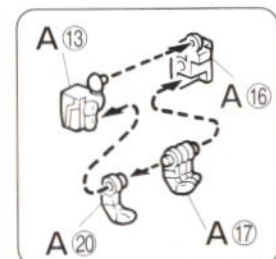
※D⑥にE③とE⑪を取りつけてから、D②に取りつけて最後にD⑤をはめこみます。E③とE⑪は向きに注意します。

#### 《右腕の完成》

#### 《右肩》



#### 《前腕》

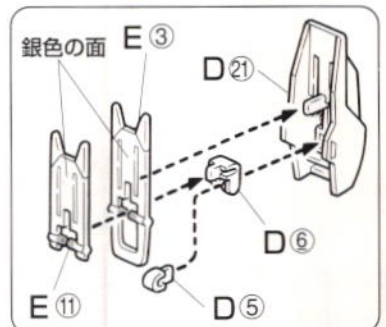


#### 《左腕の完成》

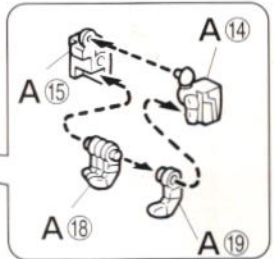
#### 《左肩》



#### 《前腕》

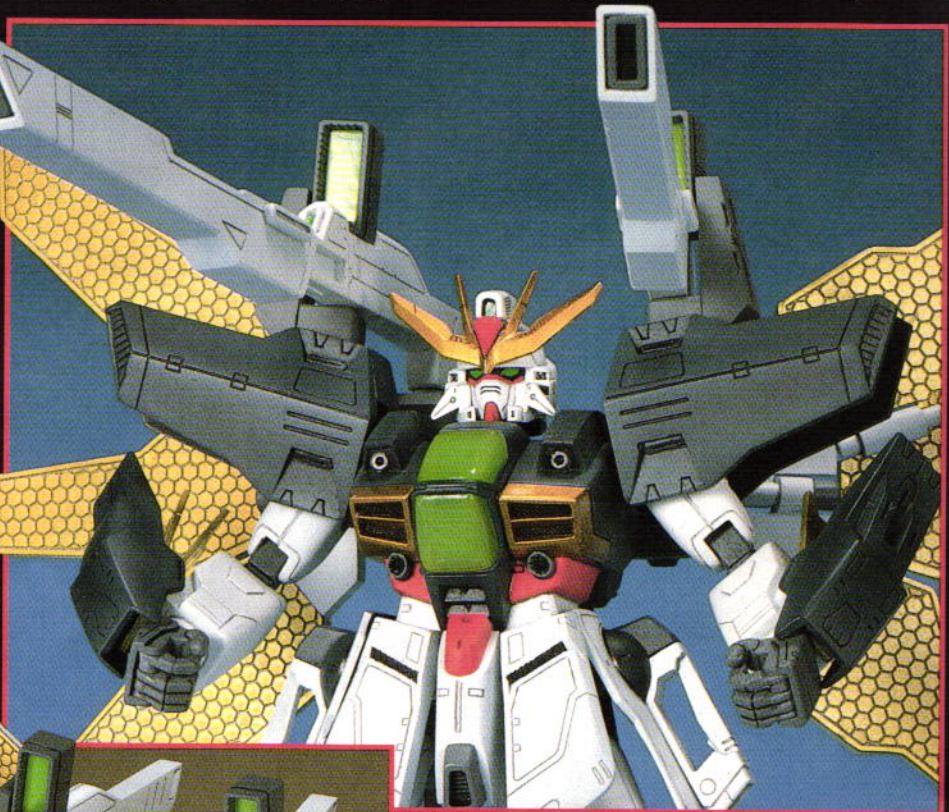


※D⑥にE③とE⑪を取りつけてから、D②に取りつけて最後にD⑤をはめこみます。E③とE⑪は向きに注意します。



▼ **サテライトシステムMK-II & ツインサテライトキャノン**

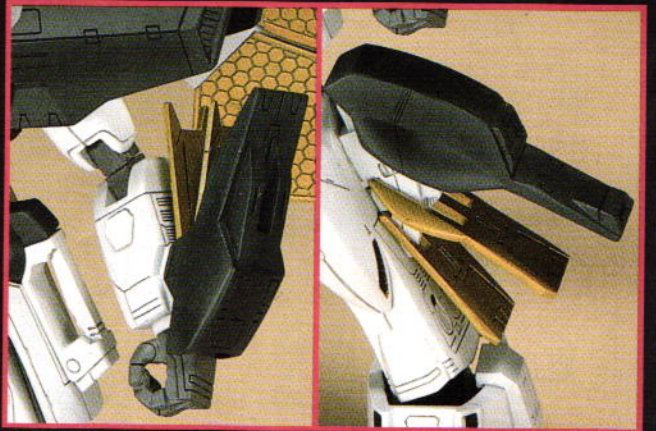
モビルスーツ史上、最強と呼ばれた兵器【サテライトシステム】の改良型。【ガンダムエックス】に搭載されていたものを新連邦軍が改良し、【ダブルエックス】用に造り直した。【スーパーマイクロウェーブ】を受ける背中中の集光プレート【リフレクター】の大型化、新放熱システムの採用によって冷却効率をアップさせたことで、より強力なエネルギーを得る事に成功している。【ツインサテライトキャノン】は、サテライトシステムの容量アップに伴い、そのパワーを充分発揮する為、ツインタイプとなったものである。また、【ガンダムエックス】の場合、銃身の固定にマニピュレーターを使用していたが、ツインタイプとなった【ダブルエックス】では両腕が塞がってしまう為、肩上部にマウントを装備、両腕フリーの状態です射する事を可能にしている。その破壊力は旧【サテライトキャノン】の実に2倍以上であると推測されている。



▼ **ハイパービームソード** / 従来より高出力であった【ガンダムエックス】のビームソードをさらに出力アップさせた接近戦用兵器。腰アーチャー部に2基マウントされている。

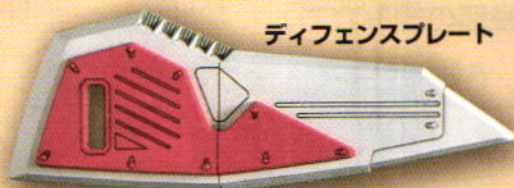


▲ **DX専用バスターライフル&ディフェンスプレート** / 長い銃身とシンプルな内部構造によってパワーアップした【DX専用バスターライフル】とルナ・チタニウム合金製の【ディフェンスプレート】。それぞれ徹底した軽量化がはかられており、取り回しに優れたものに仕上がっている。

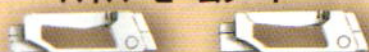


▲ **エネルギーラジエータープレート** / 【サテライトシステム】のエネルギーをチャージする際に、発生する高い熱エネルギーを強制排気するための装置。放熱時にはカバーがオープンしプレートが露出、激しく吹き出す熱によって手足が発光しているように見える。

ディフェンスプレート



ハイパービームソード



DX専用バスターライフル



G-ハンマー



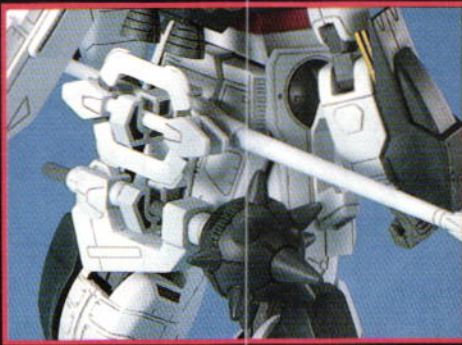
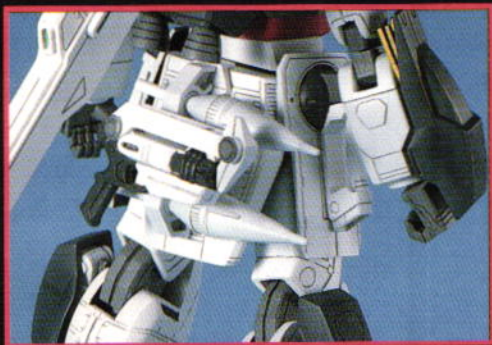
ロケットランチャーガン&専用弾頭



ビームジャベリン



ツインビームソード



◀ 腰部マウントラッチ

【ガンダムダブルエックス】には、通常兵装の他に様々なオプション武器が多数存在する。それらを同時に装備することは、機動性の面からも無理が生じるためマウントラッチも2種類が設計された。一つは、【ロケットランチャーガン】及び専用弾頭2基を装備するもので、もう一つは【ビームジャベリン】、【ツインビームソード】、【G-ハンマー】を装備することが可能である。それぞれ、任務内容によって出撃時に使い分けることが可能。

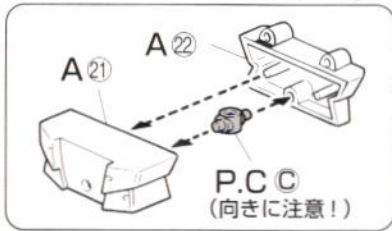
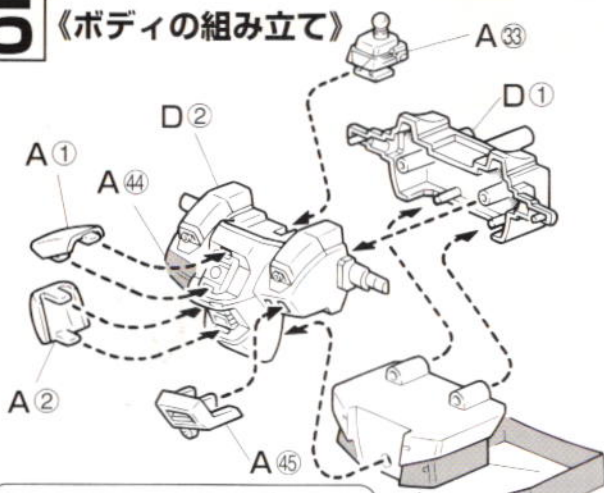


▲ G-ハンマー&ビームジャベリン / 【G-ハンマー】は、接近戦や水中で威力を発揮するワイヤー付きハンマーで、バーニアによって自在にコントロールすることが可能。【ビームジャベリン】は、ビームの刃を持つ長槍で、ビームソードよりも容易に使用できる接近戦用兵器である。

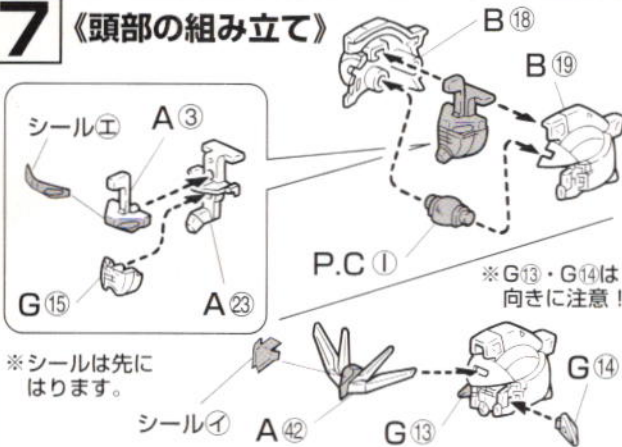


▲ ツインビームソード&ロケットランチャーガン / 両側にビームソードがついた接近戦用兵器、【ツインビームソード】。【ロケットランチャーガン】は、大型弾頭を発射できる銃。射撃可能弾数は極端に制限される分、その威力は凄ましい。弾頭は腰部に2基を装備可能。

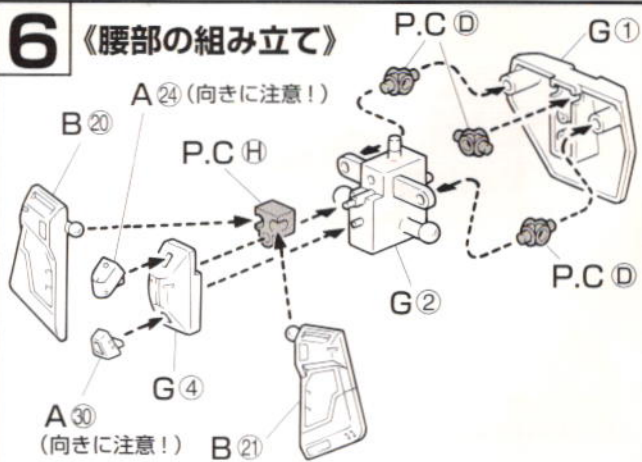
## 5 《ボディの組み立て》



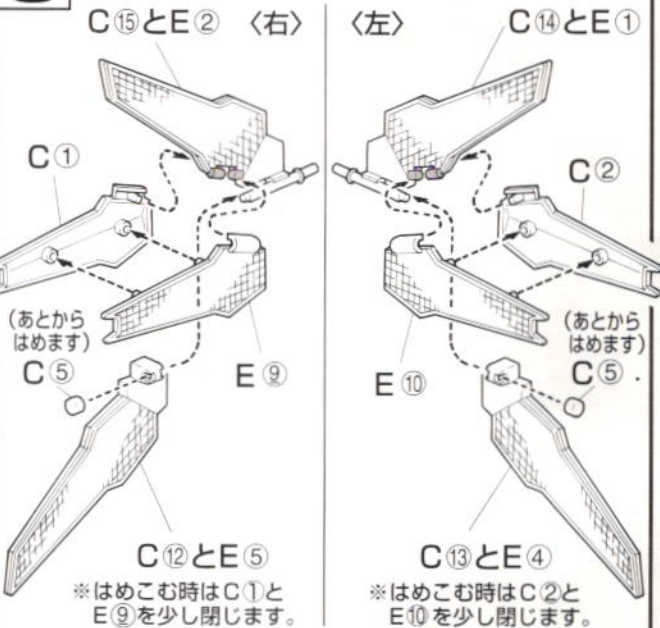
## 7 《頭部の組み立て》



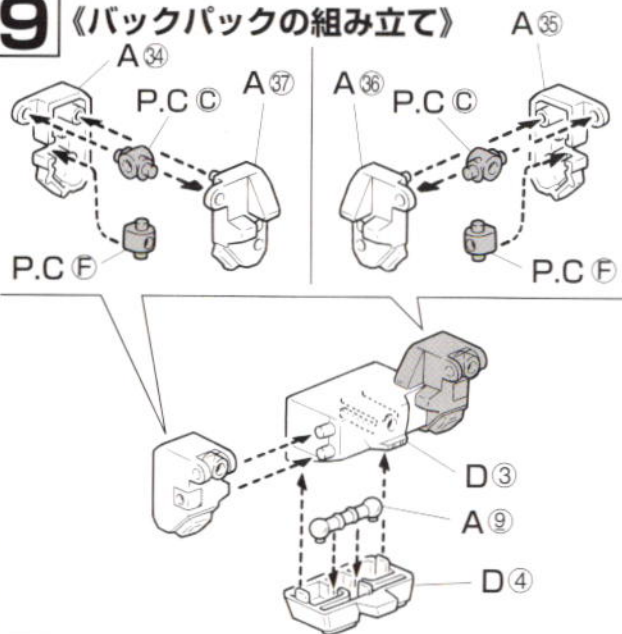
## 6 《腰部の組み立て》



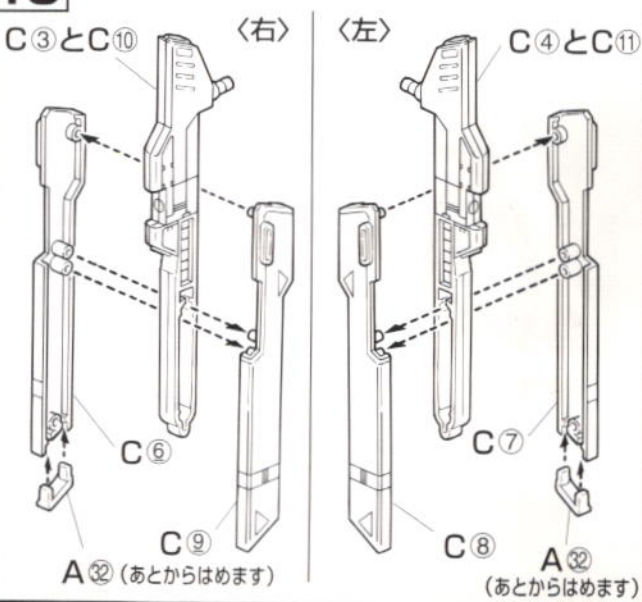
## 8 《リフレクターの組み立て》



## 9 《バックパックの組み立て》

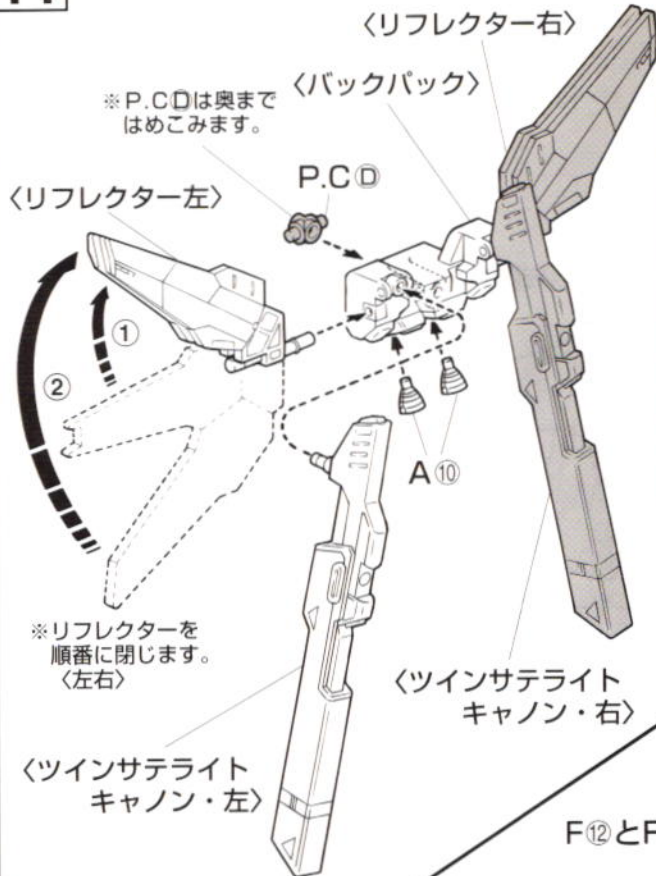


## 10 《ツインサテライトキャノンの組み立て》

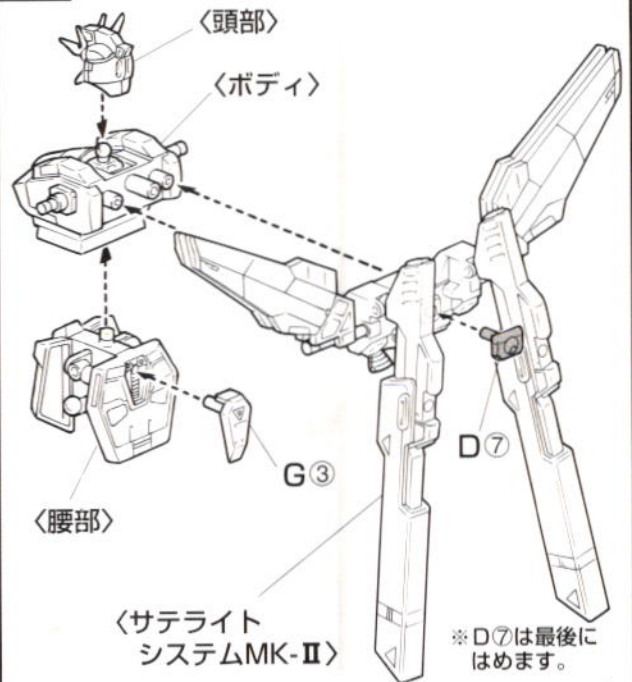




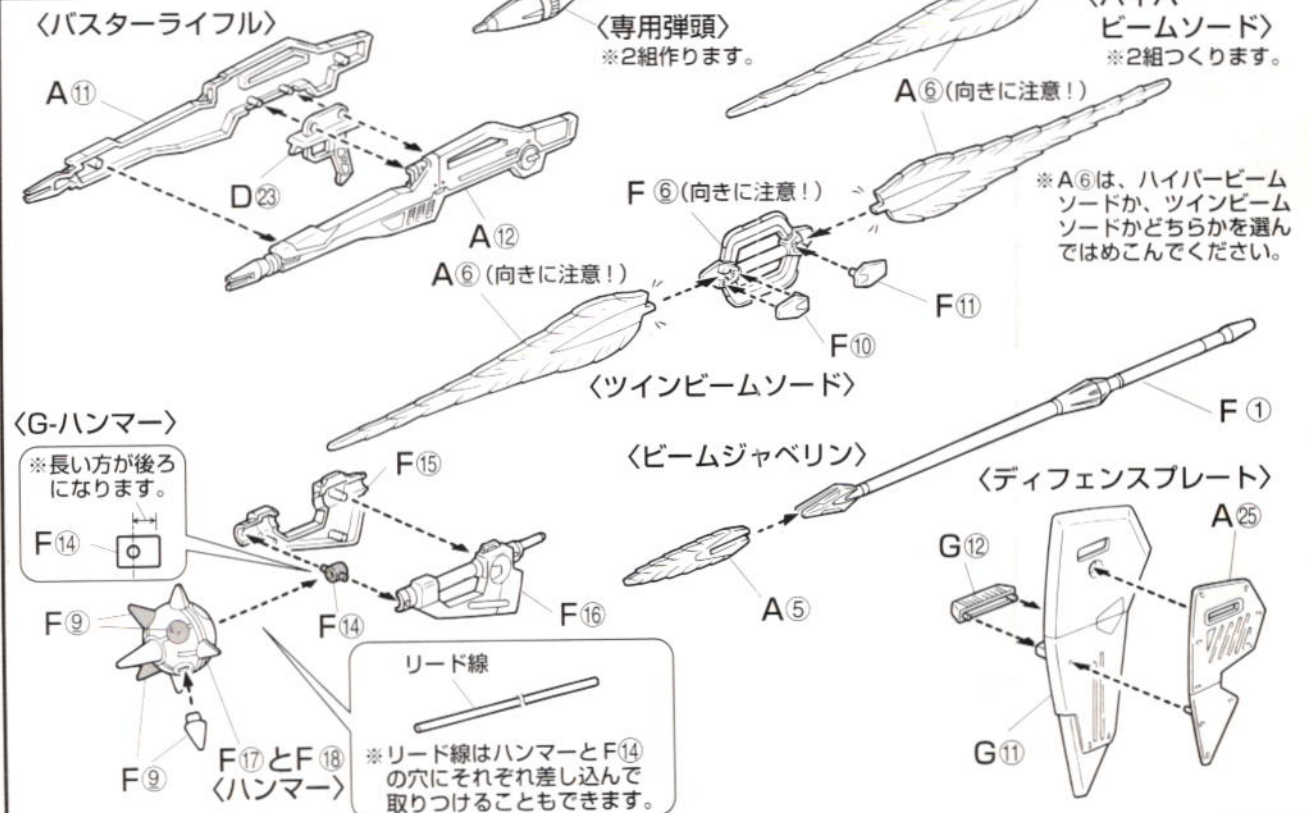
# 11 《サテライトシステムMK-IIの完成》



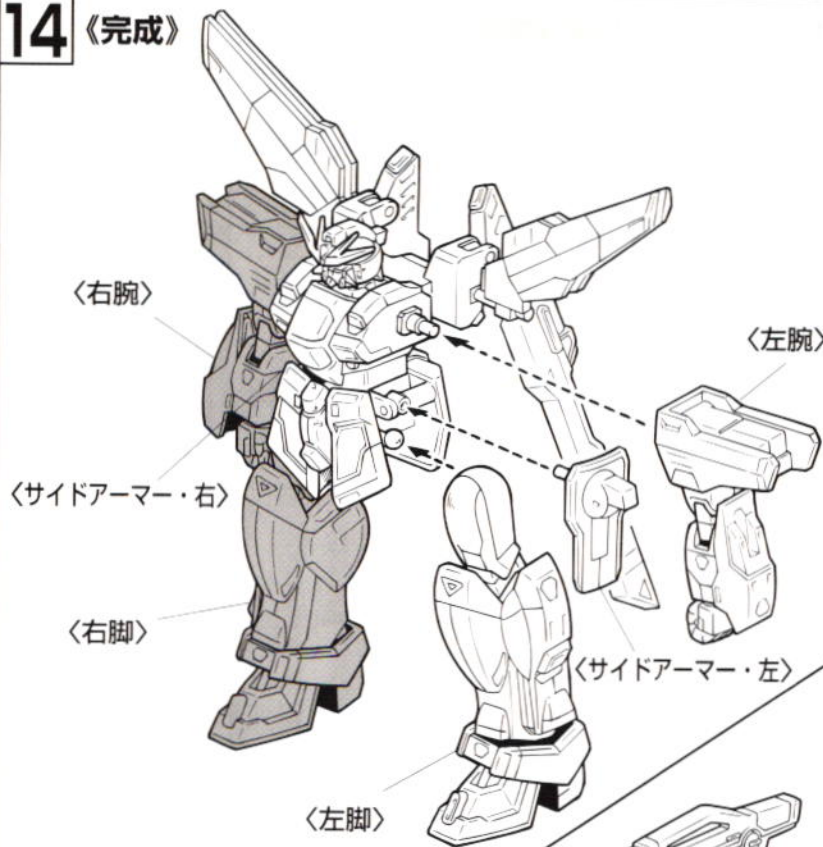
# 12 《本体の完成》



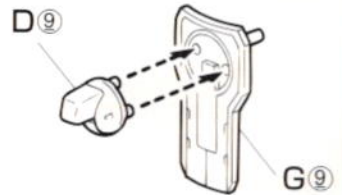
# 13 《武器の組み立て》



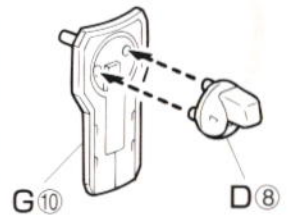
# 14 《完成》



## 〈サイドアーマー・右〉



## 〈サイドアーマー・左〉



※それぞれの武器は、手に持たせることもできます。

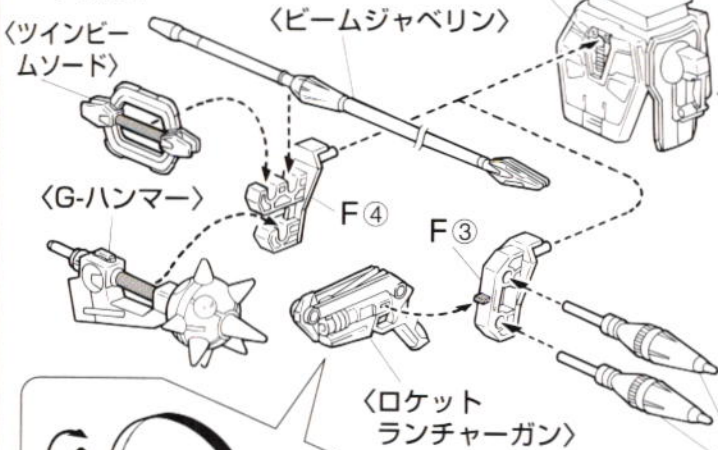
## 〈武器の取り付け〉

※腰部への取り付けは、F③とF④の2種類あります。どちらか好きな方を選んで取り付けてください。  
ツインビームソードとビームジャベリンのクリアパーツA5・A6は、はずします。



## 〈バスターライフル〉

G③ははずします。



## 〈ツインビームソード〉

## 〈ビームジャベリン〉

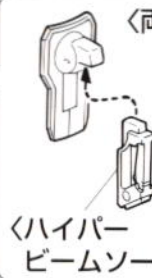
## 〈Gハンマー〉

## 〈ロケットランチャーガン〉

## 〈ロケットランチャーガン用弾頭〉

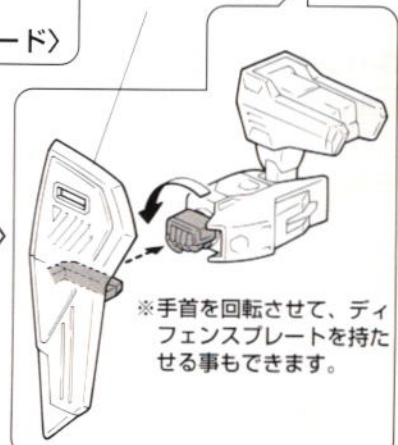
- ① 弾頭をはずします。
- ② 図の様に回転させます。
- ③ 前に倒します。

## 〈両側〉



## 〈ハイパービームソード〉

## 〈ディフェンスプレート〉



※手首を回転させて、ディフェンスプレートを持たせる事もできます。

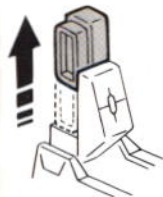
# 15 《サテライトシステムMk-IIの変形》

※この図は変形完了後の状態です。

④ 図の様にスコープを上にあげ、ツインサテライトキャノンの位置を調節しながらはめ込むようにします。(両側)

③ 伸ばします (両側)

※上にあげます。

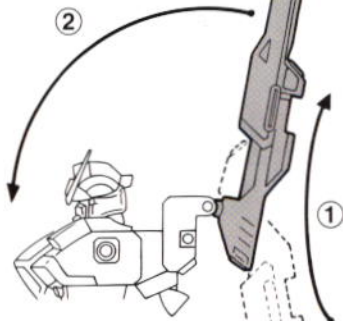


※リフレクターを、それぞれ開きます。(両側)

※カバーを開きます。(両側)

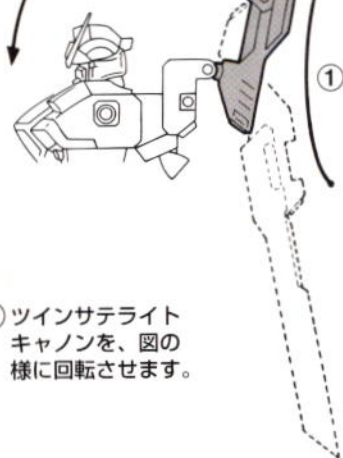
② ツインサテライトキャノンを、図の様に前に倒します。

②

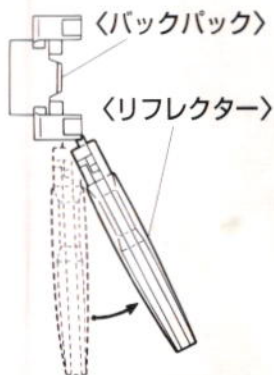


① ツインサテライトキャノンを、図の様に回転させます。

①



サテライトシステムを上から見た図



※図の位置にします。

## 《お買い上げのお客様へ》

商品についてお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでお問い合わせください。また、部品をこわしたり、なくした人には実費にてお付けします。「部品注文カード」に必要な部品の番号・数量をはっきり書いて切り取り、普通為替または定額小為替で下記までお申し込みください。代金は部品代 (1個40円×個数) + 郵送料 (130円) + 為替手数料 (金額によって異なります) です。為替証書は無記入 (白紙) で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じることがあります。部品発送の際に130円を超える時は不足分を請求、130円以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡工場 お客様相談センター・部品係  
〒424静岡県清水市西久保305 TEL0543-65-5315

部品注文カード 55012-1800

1/100SCALE  
⑥ガンダムダブルエクス

必要な部品の番号・数量をかく








●注文された理由(○で囲む) (こわした/なくした)

部品の注文は「普通為替」か「定額小為替」をお願いいたします。

96.10

## COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご覧ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

●腕部、脚部等の 塗装色。	●足、肩、胸等の 塗装色。	●アンテナ、インターク 部等の塗装色。	●リフレクター、ラジエ タープレート等の塗装色。	●腹部、シールド等 の塗装色。	●カメラアイ等の 塗装色。	●関節部等の塗装色。
						
ホワイト	ネービーブルー(50%) +ブルー(50%)	シルバーの上に、 クリヤーイエロー	シルバーの上に、クリヤー(50%) +クリヤーイエロー(50%)	モンザレッド	シルバーの上に、 蛍光グリーン	ニュートラルグレー



●写真の完成品は塗装してあります。